

毎週月・水・金曜日発行

富山県報

平成18年 9 月29日
金 曜 日

号 外(12)

目 次

規 則

- 富山県精神保健及び精神障害者福祉に関する法律施行規則の一部を改正する規則 1

規 則

富山県精神保健及び精神障害者福祉に関する法律施行規則の一部を改正する規則
を次のように定め、公布する。

平成18年 9 月29日

富山県知事 石 井 隆 一

富山県規則第102号

富山県精神保健及び精神障害者福祉に関する法律施行規則の一部を改
正する規則

富山県精神保健及び精神障害者福祉に関する法律施行規則（昭和41年富山県規則
第34号）の一部を次のように改正する。

第17条中「第33条第 4 項」を「第33条第 7 項」に、「（様式第12号）又は」を
「（様式第12号）、」に改め、「（様式第13号）」の次に「、特定医師による医療
保護入院者（法第33条第 1 項）の入院届（様式第13号の 2 ）又は特定医師による医
療保護入院者（法第33条第 2 項）の入院届（様式第13号の 3 ）」を加える。

第19条中「第33条の 4 第 2 項」を「第33条の 4 第 5 項」に改め、「（様式第15号）」
の次に「又は特定医師による応急入院届（様式第15号の 2 ）」を加える。

様式第 5 号を次のように改める。

様式第 5 号（第 5 条関係）

措置入院に関する診断書

申請等の形式	1 親族又は一般人申請（法第23条第 1 項） 2 警察官通報（法第24条） 3 検察官通報（法第25条） 4 保護観察所長通報（法第25条の 2 ） 5 矯正施設長通報（法第26条） 6 精神病院管理者届出（法第26条の 2 ） 7 医療観察法対象者通報〔指定通院医療機関管理者通報・保護 観察所長通報〕（法第26条の 3 ） 8 都道府県知事職務診察（法第27条第 2 項）		
申請等の添付 資料	1 有 2 無		
被診察者（精 神障害者）	フリガナ		
	氏名	男・女	生年月日 年 月 日
	住所	都道 府県	郡市 区 町村 区
	職業		
病名	1 主たる精神障害	2 従たる精神障害	3 身体合併症
	I C D カテゴリー（ ） I C D カテゴリー（ ）		
生活歴及び現 病歴 （推定発病年 月、精神科 又は神経科 受診歴等を 記載するこ と。）	（陳述者氏名 続柄 ）		
初回入院期間	年 月 日～ 年 月 日（入院形態 ）		
前回入院期間	年 月 日～ 年 月 日（入院形態 ）		
初回から前回 までの入院回 数	計 回		
重大な問題行動 （これまでのもの についてはAを、 今後おそれのある ものについてはB を○で囲むこと。）	現在の精神症状、その他の重要な症状、問題行動等又は現在の 状態像（該当する数字を○で囲むこと。）		
1 殺人 2 放火 3 強盗 4 強かん	A/B A/B A/B A/B	< 現在の精神症状 > 1 意識 意識混濁 せん妄 もうろう その他（ ）	

5 強制わいせつ	A B	2 知能	軽度障害	中等度障害	重度障害
6 傷害	A B	3 記憶	記憶障害	見当識障害	健忘
7 暴行	A B	4 知覚	幻聴	幻視	その他 ()
8 恐喝	A B	5 思考	妄想	思考途絶	連合し緩
9 脅迫	A B	6 感情・情動	感情平板化	抑うつ気分	高揚気分
10 窃盗	A B	7 意欲	感情失禁	焦燥・激越	その他 ()
11 器物損壊	A B	8 自我意識	易怒性・被刺激性	こう進	その他 ()
12 ろう火又は失火	A B	9 食行動	衝動行為	行為障害	興奮
13 家宅侵入	A B	10 精神運動	精神運動制止	無為・無関心	こん迷
14 詐欺等の経済的な問題行動	A B	11 その他 ()	その他 ()	その他 ()	その他 ()
15 自殺企図	A B	12 離人感	離人感	させられ体験	解離
16 自傷	A B	13 その他 ()	その他 ()	その他 ()	その他 ()
17 その他 ()	A B	14 拒食	拒食	過食	異食
		15 過食	過食	異食	その他 ()
		16 異食	異食	その他 ()	その他 ()
		17 その他 ()	その他 ()	その他 ()	その他 ()
診察時の特記事項					
医学的総合判断	1 要措置 2 措置不要				
以上のとおり診断する。	年 月 日				
	精神保健指定医氏名 署名				
(行政庁における記載欄)					
診察に立ち会った者 氏名 (男・女) 続柄又は職業	年齢 歳				
(親権者、配偶者等)					
診察場所					
診察日時	年 月 日 時 分 ~ 時 分				
職員氏名					
行政庁の措置					
行政庁メモ					

様式第11号及び様式第12号を次のように改める。

様式第11号 (第11条関係)

措置入院者の症状消退届

年 月 日

富山県知事 殿

所在地

病院名

管理者名

印

次の措置入院者について措置症状が消退したと認められるので、精神保健及び精神障害者福祉に関する法律第29条の5の規定により届け出ます。

措置入院者	フリガナ			男・女	生年月日	年 月 日
	氏名					
保護者	住所	都道府県	市区	町村		
	フリガナ			男・女	続柄	生年月日
	氏名					年 月 日
	住所	都道府県	市区	町村		
措置年月日	フリガナ			男・女	続柄	生年月日
	氏名					年 月 日
	住所	都道府県	市区	町村		
	フリガナ			男・女	続柄	生年月日
病名	1 主たる精神障害	2 従たる精神障害		3 身体合併症		
	ICD カテゴリー ()	ICD カテゴリー ()				
入院以降の病状又は状態像の経過 (措置症状の消退と関連させて記載すること。)	(措置解除可能年月日 年 月 日)					

措置症状の 消退を認め た精神保健 指定医氏名	署名		
措置解除後 の処置に関 する意見	1 入院継続（任意入院・医療保護入院・他科） 3 転医 4 死亡（死因） 5 その他（）	2 通院医療	
退院後の帰 住先	1 自宅（ 家族と同居 単身） 3 その他（ ）	2 施設	
帰住先の住 所	都道 郡市 町村 府県 区 区		
訪問指導等 に関する意見			
障害福祉サ ービス等の 活用に関す る意見			
主治医氏名			

様式第12号（第17条関係）

医療保護入院者（法第33条第1項）の入院届

年 月 日

富山県知事 殿

所在地

病院名

管理者名

印

医療保護入院 者	フリガナ			男・女	生年月日	年 月 日
	氏名					
	住所	都道 府県	郡市 区	町村 区		
保護者の同意 により入院し た年月日	年 月 日		今回の入院年月日		年 月 日	
			入院形態			
法第34条の規 定による移送 の有無	1 有 2 無					
病名	1 主たる精神障害		2 従たる精神障害		3 身体合併症	
	I C D カテゴリー（ ）		I C D カテゴリー（ ）			
生活歴及び現 病歴 (推定発病年 月、精神科 又は神経科 受診歴等を 記載するこ と。 (特定医師の 診察により入 院した場合は、 特定医師の 採った措置 の妥当性につ いて記載する こと。)	(陳述者氏名 続柄)					
初回入院期間	年 月 日 ~ 年 月 日 (入院形態)					
前回入院期間	年 月 日 ~ 年 月 日 (入院形態)					

初回から前回までの入院回数	計 回
現在の精神症状	1 意識 意識混濁 せん妄 もうろう その他 () 2 知能 軽度障害 中等度障害 重度障害 3 記憶 記銘障害 見当識障害 健忘 その他 () 4 知覚 幻聴 幻視 その他 () 5 思考 妄想 思考途絶 連合し緩 滅裂思考 思考奔逸 思考制止 強迫観念 その他 () 6 感情・情動 感情平板化 抑うつ気分 高揚気分 感情失禁 焦燥・激越 易怒性・被刺激性こう進 その他 () 7 意欲 衝動行為 行為障害 興奮 こん迷 精神運動制止 無為・無関心 その他 () 8 自我意識 離人感 させられ体験 解離 その他 () 9 食行動 拒食 過食 異食 その他 () その他の重要な症状 てんかん発作 自殺念慮 物質依存 () その他 () 問題行動等 暴言 はいかい 不潔行為 その他 () 現在の状態像 幻覚妄想状態 精神運動興奮状態 こん迷状態 統合失調症等残遺状態 抑うつ状態 そう状態 せん妄状態 もうろう状態 認知症状態 その他 ()
医療保護入院の必要性 (患者自身の病識を含め、任意入院が行われる状態にないと判断した理由について記載すること。)	
入院を必要と認めた精神保健指定医氏名	署名

保護者	フリガナ		男・女	続柄	生年月日	年 月 日
	氏名					
	住所	都道府県	市区	町村		
	フリガナ		男・女	続柄	生年月日	年 月 日
保護者	氏名					
	住所	都道府県	市区	町村		
	1 後見人又は保佐人 2 配偶者 3 親権を行う者 4 家庭裁判所が選任した者(選任年月日 年 月 日) 5 その他 ()					
審査会意見						
都道府県の措置						

付表

入院同意書

医療保護入院者住所	都道府県	都市区	町村区
医療保護入院者氏名			
医療保護入院者生年月日	年 月 日		

上記の者を精神保健及び精神障害者福祉に関する法律第33条第1項の規定により貴病院に入院させることに同意します。

年 月 日

殿

住所

保護者 氏名 印(続柄)

生年月日 年 月 日

様式第13号中「医療保護入院者(」の次に「法」を加え、「第33条第4項」を

「第33条第7項」に、
「第33条第2項の入院年月日」を「法第33条第2項の入院年月日」に、

病名	1 主たる精神障害	2 従たる精神障害	3 身体合併症
医療保護入院の必要性 (患者自身の病気に對する理解の程度を含め、任意入院が行われる状態にないと判断した理由について記載すること。)			
病状又は状態像の概要			

を

病名	1 主たる精神障害 ICDカテゴリー()	2 従たる精神障害 ICDカテゴリー()	3 身体合併症
医療保護入院の必要性 (患者自身の病識を含め、任意入院が行われる状態にないと判断した理由について記載すること。 (特定医師の診察により入院した場合には、特定医師の採った措置の妥当性について記載すること。)			
病状又は状態像の概要			

に改め、同様式の次に次の2様式を加える。

様式第13号の2（第17条関係）

特定医師による医療保護入院者（法第33条第1項）の入院届

年 月 日

富山県知事 殿

所在地

病院名

管理者名

印

医療保護入院者	フリガナ			男・女	生年月日	年 月 日
	氏名					
	住所	都道府県	都市区	町村区		
法第33条第4項の入院日時	年 月 日 午前 時 午後 時	今回の入院年月日		年 月 日		
病名	1 主たる精神障害	2 従たる精神障害	3 身体合併症			
	I C D カテゴリー ()		I C D カテゴリー ()			
生活歴及び現病歴 (推定発病年月、精神科又は神経科受診歴等を記載すること。)	(陳述者氏名 続柄)					
初回入院期間	年 月 日 ~ 年 月 日 (入院形態)					
前回入院期間	年 月 日 ~ 年 月 日 (入院形態)					
初回から前回までの入院回数	計 回					
現在の精神症状	1 意識 意識混濁 その他 () せん妄 もうろう 2 知能 軽度障害 中等度障害 重度障害 3 記憶 記銘障害 その他 () 見当識障害 健忘 4 知覚 幻聴 幻視 その他 () 5 思考 妄想 思考途絶 思考制止 連合し緩 減裂思考 思考奔逸 思考制止 強迫観念 その他 ()					

その他の重要な症状	6 感情・情動 感情平板化 抑うつ気分 高揚気分 感情失禁 焦燥・激越 易怒性・被刺激性こう進 その他 ()					
	7 意欲 衝動行為 精神運動制止 行為障害 興奮 こん迷 その他 ()					
問題行動等	8 自我意識 離人感 させられ体験 解離 その他 ()					
	9 食行動 拒食 過食 異食 その他 ()					
現在の状態像	てんかん発作 自殺念慮 物質依存 () 暴言 はいかい 不潔行為 その他 () 幻覚妄想状態 精神運動興奮状態 こん迷状態 統合失調症等残遺状態 抑うつ状態 そう状態 せん妄状態 もうろう状態 認知症状態 その他 ()					
医療保護入院の必要性 (患者自身の病識を含め、任意入院が行われる状態にないとは判断した理由について記載すること。)						
入院を必要と認めた特定医師氏名	署名					
確認した精神保健指定医氏名	署名					
精神保健指定医が入院を妥当でないと判断した場合の理由	診察日時 (年 月 日 (午前・午後 時))					
保護者	フリガナ			続柄	生年月日	年 月 日
	氏名			男・女		
	住所	都道府県	都市区	町村区		
	フリガナ			続柄	生年月日	年 月 日
	氏名			男・女		

	住所	都道 府県	都市 区	町村 区
	1 後見人又は保佐人	2 配偶者	3 親権を行う者	
	4 家庭裁判所が選任した者	(選任年月日	年 月 日)	
	5 その他()			
事後審査委員会意見				

様式第13号の3（第17条関係）

特定医師による医療保護入院者（法第33条第2項）の入院届

年 月 日

富山県知事 殿

所在地

病院名

管理者名 印

次の者が特定医師の診察により医療保護入院しましたので、精神保健及び精神障害者福祉に関する法律第33条第7項の規定により届け出ます。なお、保護者が選任された場合、改めて同項の規定により届け出ます。

入院者	フリガナ			
	氏名	男・女生年月日 年 月 日		
	住所	都道 府県	都市 区	町村 区
法第33条第4項の入院日時	年 月 日 午前 時 午後 時	今回の入院年月日	年 月 日	
病名	1 主たる精神障害	2 従たる精神障害	3 身体合併症	
	I C D カテゴリー ()	I C D カテゴリー ()		
生活歴及び現病歴 (推定発病年月、精神科又は神経科受診歴等を記載すること。)	(陳述者氏名 続柄)			
初回入院期間	年 月 日 ~ 年 月 日 (入院形態)			
前回入院期間	年 月 日 ~ 年 月 日 (入院形態)			
初回から前回までの入院回数	計 回			
現在の精神症状	1 意識 意識混濁 せん妄 もうろう その他 () 2 知能 軽度障害 中等度障害 重度障害 3 記憶			

4 知覚 5 思考 6 感情・情動 7 意欲 8 自我意識 9 食行動 その他の重要な症状 問題行動等 現在の状態像	記憶障害 その他()	見当識障害 その他()	健忘 その他()	
	幻聴 思考途絶 妄想 思考奔逸 その他()	幻視 思考制止 思考途絶 思考制止 その他()	連合し緩 連合し緩 連合し緩 連合し緩 連合し緩	減裂思考 減裂思考 減裂思考 減裂思考 減裂思考
	感情・情動 感情平板化 感情失禁 その他()	抑うつ気分 抑うつ気分 抑うつ気分 抑うつ気分	高揚気分 高揚気分 高揚気分 高揚気分	易怒性・被刺激性こう進 易怒性・被刺激性こう進 易怒性・被刺激性こう進 易怒性・被刺激性こう進
	意欲 衝動行為 精神運動制止 精神運動制止 精神運動制止	行為障害 行為障害 行為障害 行為障害 行為障害	興奮 興奮 興奮 興奮 興奮	こん迷 こん迷 こん迷 こん迷 こん迷
	自我意識 離人感 離人感 離人感 離人感	させられ体験 させられ体験 させられ体験 させられ体験 させられ体験	解離 解離 解離 解離 解離	解離 解離 解離 解離 解離
	食行動 拒食 拒食 拒食 拒食	過食 過食 過食 過食 過食	異食 異食 異食 異食 異食	その他() その他() その他() その他() その他()
	てんかん発作 てんかん発作 てんかん発作 てんかん発作 てんかん発作	自殺念慮 自殺念慮 自殺念慮 自殺念慮 自殺念慮	物質依存() 物質依存() 物質依存() 物質依存() 物質依存()	物質依存() 物質依存() 物質依存() 物質依存() 物質依存()
	暴言 暴言 暴言 暴言 暴言	はいかい はいかい はいかい はいかい はいかい	不潔行為 不潔行為 不潔行為 不潔行為 不潔行為	不潔行為 不潔行為 不潔行為 不潔行為 不潔行為
	幻覚妄想状態 統合失調症等残遺状態 せん妄状態 その他()	精神運動興奮状態 精神運動興奮状態 精神運動興奮状態 精神運動興奮状態	抑うつ状態 抑うつ状態 抑うつ状態 抑うつ状態	こん迷状態 こん迷状態 こん迷状態 こん迷状態
	医療保護入院 の必要性 (患者自身の 病識を含め、 任意入院が 行われる状 態にないと 判断した理 由について 記載するこ と。			

入院を必要と
認めた特定医
師氏名

署名

確認した精神
保健指定医氏
名

署名

診察日時

年 月 日
(午前・午後 時)

精神保健指定
医が入院を妥
当でないとな
判断した場合の
理由

同意者	フリガナ		男・女	続柄	生年月日	年 月 日
	氏名					
	住所	都道府県	市区	町村	区	
家庭裁判所へ の申請年月日 (予定年月日 を含む。)	年 月 日					
事後審査委員 会意見						

様式第14号中

保 護 者	フリガナ		続柄		生年月日	年 月 日生
	氏 名		(男・女)			
	住 所	都道 府県	都市 区	町村 区		

を

保 護 者	フリガナ		続柄		生年月日	年 月 日生
	氏 名		(男・女)			
	住 所	都道 府県	都市 区	町村 区		
	フリガナ		続柄		生年月日	年 月 日生
	氏 名		(男・女)			
	住 所	都道 府県	都市 区	町村 区		

に、

病 名	1 主たる精神障害	2 従たる精神障害	3 身体合併症
退院後の処置	1 入院継続（任意入院・措置入院・他科） 2 通院医療 3 転医 4 死亡 5 その他（ ）		

を

病 名	1 主たる精神障害 ICDカテゴリー（ ）	2 従たる精神障害 ICDカテゴリー（ ）	3 身体合併症
退 院 後 の 処 置	1 入院継続（任意入院・措置入院・他科） 2 通院医療 3 転医 4 死亡（死因 ） 5 その他（ ）		

に、

社会復帰施設、住宅 福祉制度等の活用 に関する意見	を	障害福祉サービス等 の活用に関する意見	に改める。
---------------------------------	---	------------------------	-------

様式第15号中「第33条の4第2項」を「第33条の4第5項」に、

病 名	1 主たる精神障害	2 従たる精神障害	3 身体合併症
-----	-----------	-----------	---------

応急入院の必要性 （患者自身の病気に 対する理解の程度を 含め、任意入院が 行われる状態に ないと判断した理 由について記載す ること。）	
病 状 又 は 状 態 像 の 概 要	

を

病 名	1 主たる精神障害 ICDカテゴリー（ ）	2 従たる精神障害 ICDカテゴリー（ ）	3 身体合併症
応急入院の必要性 （患者自身の病識を 含め、任意入院が 行われる状態に ないと判断した理 由について記載す ること。） （特定医師の診察に より入院した場合に は、特定医師の採 った措置の妥当性 について記載する こと。）			
病 状 又 は 状 態 像 の 概 要			

に改め、同様式の次に次の1様式を加える。

様式第15号の2（第19条関係）

特定医師による応急入院届

年 月 日

富山県知事 殿

所在地

病院名

管理者名

印

応急入院者	フリガナ			男・女	生年月日	年 月 日
	氏名					
	住所	都道府県	都市区	町村区		
依頼をした者と入院者との関係						
入院日時	年 月 日		午前 午後	時		
病名	1 主たる精神障害	2 従たる精神障害	3 身体合併症			
	I C D カテゴリー ()		I C D カテゴリー ()			
生活歴及び現病歴 (推定発病年月、精神科又は神経科受診歴等を記載すること。)	(陳述者氏名 続柄)					
応急入院の必要性 (患者自身の病識を含め、任意入院が行われる状態にないことを判断した理由について記載すること。)						
初回入院期間	年 月 日 ~ 年 月 日 (入院形態)					
前回入院期間	年 月 日 ~ 年 月 日 (入院形態)					

初回から前回までの入院回数	回
現在の精神症状	1 意識 意識混濁 その他 () せん妄 もうろう 2 知能 軽度障害 中等度障害 重度障害 3 記憶 記憶障害 見当識障害 健忘 その他 () 4 知覚 幻聴 幻視 その他 () 5 思考 妄想 思考途絶 思考制止 連合し緩 強迫観念 思考奔逸 6 感情・情動 感情平板化 抑うつ気分 高揚気分 感情失禁 焦燥・激越 易怒性・被刺激性こう進 その他 () 7 意欲 衝動行為 行為障害 興奮 こん迷 精神運動制止 無為・無関心 その他 () 8 自我意識 離人感 させられ体験 解離 その他 () 9 食行動 拒食 過食 異食 その他 () その他の重要な症状 てんかん発作 自殺念慮 物質依存 () その他 () 問題行動等 暴言 はいかい 不潔行為 その他 () 現在の状態像 幻覚妄想状態 精神運動興奮状態 こん迷状態 統合失調症等残遺状態 抑うつ状態 そう状態 せん妄状態 もうろう状態 認知症状態 その他 ()
応急入院を採った理由 (保護者等の同意を得ることができなかった理由を含め、応急入院を採った理由について記載すること。)	

入院を必要と 認めた特定医 師氏名	署名		
確認した精神 保健指定医氏 名	署名	診察日時	年 月 日 (午前・午後 時)
精神保健指定 医が入院を妥 当でないと判 断した場合の 理由			
事後審査委員 会意見			

様式第17号及び様式第18号を次のように改める。

様式第17号（第21条関係）

措置入院者の定期病状報告書

年 月 日

富山県知事 殿

所在地

病院名

管理者名

印

措置入院者	フリガナ				
	氏名		男・女	生年月日	年 月 日
	住所	都道府県	都市区	町村区	
措置年月日	年 月 日		今回の入院年月日	年 月 日	
			入院形態		
前回の定期報告年月日	年 月 日				
病名	1 主たる精神障害		2 従たる精神障害		3 身体合併症
	ICDカテゴリー()		ICDカテゴリー()		
生活歴及び現病歴 (推定発病年月、精神科又は神経科受診歴等を記載すること。)	(陳述者氏名 続柄)				
初回入院期間	年 月 日 ~ 年 月 日 (入院形態)				
前回入院期間	年 月 日 ~ 年 月 日 (入院形態)				
初回から前回までの入院回数	計 回				
過去6箇月間 (措置入院後3箇月の場合は、過去3箇月間)の仮退院の実績	計 回 延日数 日				

過去 6 箇月間 (措置入院後 3 箇月の場合 は、過去 3 箇 月間)の治療 の内容及び結 果を記載する こと。 (問題行動を 中心として 記載するこ と。)					
今後の治療方 針(再発防止 への対応を含 む。)を記載 すること。					
処遇、看護及 び指導の現状	隔離	1 多用	2 時々	3 ほとんど不要	
	注意必要度	1 常に厳重な注意	2 随時一応の注意		
		3 ほとんど不要			
	日常生活の 介助指導必 要性	1 極めて手間のかかる介助	2 比較的簡単な介助及び指導		
		3 生活指導	4 その他()		
重大な問題行動 (これまでのもの についてはAを、 現在の精神症状、その他の重要な症状、問題行動等又は現在 今後おそれのある ものについてはB を○で囲むこと。)	現在の状態像(該当する数字を○で囲むこと。)				
1 殺人	A B	<現在の精神症状>			
2 放火	A B	1 意識			
3 強盗	A B	意識混濁	せん妄	もうろう	
4 強かん	A B	その他()			
5 強制的い せつ	A B	2 知能			
6 傷害	A B	軽度障害	中等度障害	重度障害	
7 暴行	A B	3 記憶			
8 恐喝	A B	記銘障害	見当識障害	健忘	
9 脅迫	A B	その他()			
10 窃盗	A B	4 知覚			
11 器物損壊	A B	幻聴	幻視	その他()	
12 ろう火又 は失火	A B	5 思考			
13 家宅侵入	A B	妄想	思考途絶	連合し緩	
		思考奔逸	思考制止	強迫観念	
		その他()			

14 詐欺等の 経済的な問 題行動	A B	6 感情・情動 感情平板化 感情失禁 易怒性・被刺激性	抑うつ気分 焦燥・激越 こう進	高揚気分 その他()
15 自殺企図	A B	7 意欲	衝動行為	行為障害
16 自傷	A B		精神運動制止	無為・無関心
17 その他 ()	A B		その他()	興奮 こん迷
		8 自我意識 離人感 その他()	させられ体験	解離
		9 食行動 拒食	過食	異食
			その他()	
		<その他の重要な症状> てんかん発作 その他()		
		<問題行動等> 暴言 はいかい その他()		
		<現在の状態像> 幻覚妄想状態 こん迷状態 抑うつ状態 もうろう状態 その他()		
		精神運動興奮状態 統合失調症等残遺状態 そう状態 せん妄状態 認知症状態 ()		
診察時の特記 事項				
この報告に係 る診察年月日	年 月 日			
診断した精神 保健指定医氏 名	署名			
保護者	フリガナ			
	氏名	男・女	続柄	生年月日 年 月 日
	住所	都道府県	市区	町村
	フリガナ			
	氏名	男・女	続柄	生年月日 年 月 日
	住所	都道府県	市区	町村
	1 後見人又は保佐人 2 配偶者 3 親権を行う者 4 家庭裁判所が選任した者(選任年月日 年 月 日) 5 その他()			
審査会意見				
都道府県の措 置				

様式第18号（第21条関係）

医療保護入院者の定期病状報告書

年 月 日

富山県知事 殿

所在地

病院名

管理者名

印

医療保護入院者	フリガナ			男・女	生年月日	年 月 日
	氏名					
医療保護入院年月日（法第33条第1項の規定による入院）	住所	都道府県	都市区	町村		
		年 月 日	今回の入院年月日	年 月 日		
前回の定期報告年月日	年 月 日					
病名	1 主たる精神障害		2 従たる精神障害		3 身体合併症	
	I C D カテゴリー（ ）		I C D カテゴリー（ ）			
生活歴及び現病歴 (推定発病年月、精神科又は神経科受診歴等を記載すること。)	(陳述者氏名 続柄)					
初回入院期間	年 月 日～ 年 月 日（入院形態）					
前回入院期間	年 月 日～ 年 月 日（入院形態）					
初回から前回までの入院回数	計 回					
過去12箇月間の外泊の実績	1 不定期 2 定期的（ 月単位 数箇月単位 盆又は正月） 3 無					
過去12箇月間の治療の内容及び結果並び						

に通院又は任意入院に変更することができなかつた理由を記載すること。				
症状の経過	1 悪化傾向	2 動揺傾向	3 不変	4 改善傾向
今後の治療方針（患者本人の病識及び治療への意欲を得るための取組を含む。）を記載すること。				
現在の精神症状	1 意識 意識混濁 その他（ ） せん妄 もうろう 2 知能 軽度障害 中等度障害 重度障害 3 記憶 記憶障害 見当識障害 健忘 その他（ ） 4 知覚 幻聴 幻視 その他（ ） 5 思考 妄想 思考途絶 思考制止 連合し緩 強迫観念 思考奔逸 その他（ ） 6 感情・情動 感情平板化 感情失禁 抑うつ気分 焦燥・激越 高揚気分 易怒性・被刺激性こう進 その他（ ） 7 意欲 衝動行為 精神運動制止 行為障害 無為・無関心 興奮 こん迷 その他（ ） 8 自我意識 離人感 その他（ ） させられ体験 解離 9 食行動 拒食 過食 異食 その他（ ） てんかん発作 自殺念慮 物質依存（ ） その他（ ） その他の重要な症状 問題行動等 暴言 はいかい 不潔行為 その他（ ） 現在の状態像 幻覚妄想状態 精神運動興奮状態 こん迷状態 統合失調症等残遺状態 抑うつ状態 そう状態 せん妄状態 もうろう状態 認知症状態 その他（ ）			

この報告に係る診察年月日	年 月 日				
診断した精神保健指定医氏名	署名				
保護者	フリガナ		男・女	続柄	生年月日 年 月 日
	氏名				
	住所	都道府県	都市区	町村区	
	フリガナ		男・女	続柄	生年月日 年 月 日
	氏名				
保護者	住所	都道府県	都市区	町村区	
	1 後見人又は保佐人 2 配偶者 3 親権を行う者 4 家庭裁判所が選任した者（選任年月日 年 月 日） 5 その他（ ）				
審査会意見					
都道府県の措置					

様式第29号中

に、「行為心拍」を「行為障害」に、「痴呆」を「認知症」に、

「 7 現在の精神保健福祉サービス利用状況（該当するものを○で囲む。）
ア 社会復帰施設 イ 共同作業所 ウ グループホーム
エ ホームヘルプ オ その他（ ） 」を

「 7 現在の精神保健福祉サービス利用状況（該当するものを○で囲む。）
ア 自立訓練（生活訓練） イ 共同作業所 ウ 共同生活援助（グループホーム）
エ 居宅介護（ホームヘルプ） オ その他（ ） 」に、

に改める。

附 則

(施行期日)

- 1 この規則は、平成18年10月 1 日から施行する。

(経過措置)

- 2 この規則による改正前の富山県精神保健及び精神障害者福祉に関する法律施行規則に定める様式による用紙は、当分の間、所要の調整をして使用することができる。

(健 康 課)